



ウィツキル通信

Hypochlorous Acid Water NEWS Vol.4

今こそウィツキル!

冬を待たずして、すでにインフルエンザが流行している地域もあるようです。季節が日本と逆転している南半球のオーストラリアでは、すでにインフルエンザが大流行していて、たくさんの方の死者もでてきているとのこと、日本の冬も大変心配になってまいりました。そこへきて、今年にはインフルエンザワクチンの製造・出荷が遅れているため各病院でワクチンが不足しているとの報道もあり、不安でいっぱいです。

また、ほとんどが鳥同士での感染だと言われていたH7N9型鳥インフルエンザも、哺乳類同士で感染するという研究報告もあり、大変恐ろしいです。

この不安を拭えるのは、「次亜塩素酸ウィツキル」です。私どものウィツキルをぜひともご利用していただき、感染予防にお役立ていただきたいと思います。

ウィツキルの 使用推奨濃度

吐しゃ物、排泄物の処理
トイレの除菌・消臭

400ppm

机・イス・ドアノブ
手すりなどの除菌

100ppm

空間の除菌

40 ~ 80ppm

受験生にもウィツキル!

受験シーズンです。今回は学習塾での利用方法を一例として、ウィツキルの利用について考えていきたいと思います。

まず、部屋全体の除菌には、噴霧器による空間噴霧です。部屋中に次亜塩素酸水を噴霧することによって、感染をおさえることができます。共有で使う勉強机や椅子、ドアのノブや階段の手すりは、定期的にウィツキルを吹き付けた布で拭き掃除をしていただくことが安心です。また、みなさんが使用するトイレも除菌が必要ですね。便器や便座に、吹きかけて拭き取っていただければ、簡単に除菌できます。ウィツキルは、アンモニアなどのいやなニオイにも効果がありますので、トイレ内の消臭にもお役立ていただけます。

さらに、ウィツキルが常備してあれば、生徒さんの突然の嘔吐にも対応できます。塩素系漂白剤を利用しての処理後は、換気の為しばらくその部屋が使えなくなりますが、次亜塩素酸水を利用すれば、すぐに菌やウイルスと反応し反応後も水に変わるため、適切な処理後はすぐにその部屋を使う事ができます。

また、ウィツキルは手荒れもしにくいので、アルコール消毒で手荒れしてしまうという方にもご利用いただけます。小さいスプレーに入れて持ち歩き、各自気になるところに利用するのもいいですね。ウィツキルが受験生にもお役に立てればと願っております。

ウィツキル10000でより経済的に

私どもは従来の「次亜塩素酸水ウィツキル400ppm」の2・5倍濃度の製品の開発に成功し、昨年から販売しております。弊社の次亜塩素酸水は独自の技術で、どの濃度の商品も半年間濃度を保つことができるのが特徴です。1000ppmという高濃度の「ウィツキル1000」をお使いになれば、400ppmを利用するより2・5倍の次亜塩素酸水希釈液を作ることができます。お蔭様で「コストパフォーマンスに優れる」と発売当初からご好評いただいております。

噴霧器による空中噴霧を毎日続けると、ウィツキルがたくさん必要となります。また、前述のような学習塾や、施設、店舗など、より大量のウィツキルが必要となつてまいりますので、「ウィツキル1000」をご利用いただいたほうが経済的です。高濃度の「ウィツキル1000」も視野に入れ、お客様に合う方法で、賢く感染予防をしていただきたいと思います。

ウィツキル通信に関するお問い合わせ、感想または取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、ご遠慮なく上記アドレスにご連絡下さい。

編集部一同心よりお待ちしております。